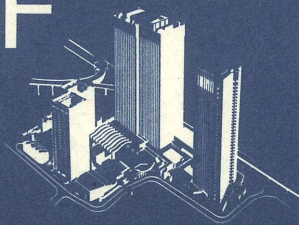


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

June 26, 1987 No. 35

今年度のターゲット (M.A.T.カバラスRI会長)

ロータリーは希望をもたらす
ROTARY BRINGS HOPE

○ 本日の予定

昭和62年 6月26日 (第37回)

『退任のご挨拶』／田辺賢三 会長

◎『やすらぎの合掌』／山田 順則記

興福寺宝物殿に納めてある阿修羅像を見にいった。他の展示品と一列に並んで宝物殿の左隅に陳列されている。

等身大であるが、展示台がやゝ高い為見る方はやゝ上向きとなる。三面六臂の奇妙なこの像を以前からあまり美しいとは感じていなかった私は、心を白紙にして対座することができた。少し離れて正面からみると、顔はやゝ右にかたむいていて肩も少し右に下げている。合掌している前手は胴体の中心となっているが鼻すじと真すぐでない。だからこの像は、緊張による合掌でなくやすらぎの合掌といってよいであろう。真摯に祈る緊張した顔の中で何となくやすらぎをもった感じを与えるのはこのせいであろう。童顔ゆえに許されるのかも知れない。左肩から掛けた薄い衣と首飾りが質素で側面の顔と後ろの四本の手が邪魔なぐらいだ。

土門拳氏が露出三十分かけてとった表情は漆の皺がハッキリしすぎて、すこし離れた正面からの美しさと段違いだ。指先は欠けていて痛々しく、もし指先があったらこの像がもっとどんなに魅力的であつたろうと想像される。真中の腕は、内側に曲げて何か包み覆う様な風情である。外側の腕は、甲を天に向けていて何か無体なものを支えているようだ。腕だけを交互にみて三つの手を一連の動きの動作として考えてみたが不自然だ。これはどうも別々の組み合わせとして考えた方がよさそうである。側面からみると合掌腕以外は邪魔だ。正面顔は額から眉間にかけて白く上り幼な顔だ。側面顔は、正面より少し小さくみえ、腕との関連がないのであまり美しいとは思えないが横顔はキリリとしていて凛々しい。

天平という時代精神がこのような美しいものを創作したに違いない。心暖まる想いで宝物館を出た。

昭和62年 6月19日 (第36回)

◎卓 話：『最近の相続事情』／入沢 頼二君

司 会：村川 優 副会長

♪ ローターソング：それでこそロータリー ソングリーダー：宮本正祥 君

ニコニコBOX 紹介：山田順則 君 来客紹介：石川久夫 君

出席状況	会 員	36 名中	出席	29名	欠席	7名
	来 客	9 名	(都内 9名 地方 0名)			
	ゲスト	1 名				

◎ニコニコボックス (S62/6/19 敬称略・順不同)

下田容一郎 (東京 芝RC) 田島さん 7月からがんばって下さい

佐藤 孝雄 (東京西北RC) 当クラブの山川さんをよろしく

東京新南RC

佐藤 幸雄 インシェーションスピーチ喜んで聞いて頂き肩の荷を下ろした感じですので

入沢 頼二 インシェーションスピーチをさせていただきますので

村川 優 先週例会をとんでもない理由で欠席しました (ミス日本コンテスト審査員として出席)

石坂 二郎 盛大な送別会をして頂き皆様の心暖まる御厚情に感激致しております 新南RCの一層の御発展を祈ります

川鍋達朗・宮本 正祥

石坂さんの歡送会に多数出席して頂き、有り難うございました

保森 登・馬場一廣・田中 武・渡辺 治

先週のクラブ協議会に欠席しましたので

山下 忠治 バッジを忘れました

二宮 利泰 例会が出られずすみませんでした

本日の合計 14件 59,000 円

それぞれ、多額のご寄付を頂きました。有り難うございます。

◎Visitors (順不同・敬称略)

東京 RC 入交 太一

東京町田RC 堀川 武夫・野口 忠 東京西北RC 佐藤 孝雄

東京 芝RC 下田容一郎

東京 南RC 出口 茂 津村 幸男 田辺 政美 松島 義昭

○Guest 四分一君ゲスト／スギヤマコウイチ

○事務局より

1. 他クラブの新ビジターフィーについてお知らせが届いています

東京城北RC 3,900円

東京 西RC 4,500円 (第2金曜日のみ軽食デー 3,300円)

東京城西RC 4,330円 ※尚、奇数月の最終週を夜間例会は従来通り

2. 国際ロータリー日本支局より1ドル 139円が 7月 1日以降の適用相場となる事の通知がきております

□第259地区大会のご案内

日 時： 1987年 9月 5日 (土) ・ 6日 (日)

場 所： 神奈川県民ホールを中心に部門別に分かれます

アトラクション： 菅原洋一ショー

詳しくは、事務局山中まで

退 任 の ご 挨 拶 会 長 田 辺 賢 三

6月末をもって、本年度の終りと共に、会長の任を退くこととなりますので、この機会に一言ご挨拶申し上げます。

昨年10月3日、東京南クラブをスポンサークラブとして創立されました、わが東京新南ロータリークラブの、初代会長の重責をお引受けしました際、私は、私たちのこの新しいクラブを、南クラブの自主的な自由で明るい伝統を継承すると共に、創意と活力に満ちた、そしてスマートな近代的クラブに育てたいと考え、そのように申し上げました。そしてクラブの初年度である本年度は、先づ会員相互の親睦を中心とするクラブの雰囲気づくりと、「クラブ奉仕」の基礎作りを重点的に進めることを、運営方針といたしました。

爾来9ヶ月を経ました今日、私は当クラブが当初の念願通りに、親睦の輪を拡げつゝ明るく活き活きと成長しておりますことを目のあたりに確かめ、衷心欣びを禁じ得ません。これも偏えに、理事、役員、各委員長はじめ会員の皆様のご尽力、ご協力の賜と深く感謝いたしております。

創立間もない11月下旬には、市村ガバナーの公式訪問を受けて第1回クラブ協議会を開催し、また12月下旬には、これも初めての忘年家族会を極めて和やかに楽しく催すことができました。

そしてクラブ史上唯一度の最大のイベントでありますチャーターナイトは、村川実行委員会を中心とする、全会員のお骨折と、東京南クラブの絶大なるご支援により、4月10日滞りなく盛大に挙行することができました。

このほか、2月に発足しました月例火曜会も、会員の皆様の積極的なご参加により、楽しいインフォーマルな集いとして定着しつつあり、またゴルフ同好会や南クラブと共同の各種趣味の会なども活発になろうとしております。

いろいろな諸行事もさることながら、創立以来今日まで、毎週の例会が、いつも和気藹々として、しかも活気に満ちて行われて来ましたことを、私は何よりも嬉しく思っております。私自身のロータリー歴の中で、この9ヶ月ほど毎週の例会が楽しみであったことは、曾てありません。

退任に当りまして、本年度私に賜りました暖かいご支持とご協力に対し、こゝに更めて厚く御礼を申し上げますと共に、わが新南クラブが引続き現在の素晴らしい雰囲気とカルチャーを保持しつつ、更に親睦の輪を拡げて大きく発展することを念願し、そして会員ならびにご家族の皆様のご健勝とご繁栄をお祈りしまして、ご挨拶いたします。

相続が三代続くと財産は0になると云われていますが、相続財産の対象は、現金・預金・有価証券・不動産から家財道具まで一切含まれます。相続財産を取得した人にたとえ現金預金がなくとも相続税を払わなければならないということもありえるわけです。汗水たらして取得した財産でないということで税負担も重くなっております。法定相続人が相続税評価額で1億円以上取得した場合、1億円を越える部分については55%の税率が適用され、それが5億円を越えた場合には最高税率の75%の税率が適用されます。一生をかけて築いた財産を少しでも子供に譲りたいと思うのは親心だと思いますが、そういう人にとっては相続対策というのは重要な問題です。

最近相続税の対象になる人が猛烈な勢いでふえております。東京国税局管内で昭和59年度に死亡した人のうち相続税の対象となった人は10%強になります。十年程前までは3~4%であったことを思うと金持ちがふえていると云えます。その背景として

- ① 土地の高騰
- ② 生命保険の高額化
- ③ 株式の高騰
- ④ 基礎控除額の据置

の要因によるものと思われます。相続税を払うほど資産家でないと油断をしてはいられません。申告についても苦しまぎれの申告をする人が多いのか、東京国税局管内で昭和60年度中に調査をうけたうち98.4%の人が追徴をうけております。

相続財産のうち7割を土地が占めております。ご存知の通り土地の相続税の評価は時価ではなく「路線価」によって評価されます。路線価は主要道路に面した一平方メートル当たりの課税上の評価で公示価格の7割を目標にしておりますが、現在かなりそれを大きく下廻っております。取引価格と路線価との関係は都心の商業地で20~30%都内23区内の高級住宅地で25~50%ぐらいではないかと思えます。都心ほど取引価格に対する路線価の評価が低く、郊外ほど高いと云えます。路線価の日本一は連続日本一になった銀座の鳩居堂前で1㎡当たり15,200千円、坪当たり直すと50,160千円、79.2%の上昇で路線価では銀座に及ばないものの路線価の上昇率でみますと新橋の98.7%、赤坂の98.6%と昨年に比べ約2倍になっております。路線価が高いというのはその地域の人にとっては名誉なことかもしれませんが、路線価に比例して売上が伸びるわけではないと思いますので、むしろ固定資産税のアップ等により収益の低下要因になるものと思います。又都心で事業をしている人は事業継承がむずかしくなってくるものと思います。

相続税の評価では1億円の現金、預金は1億円と評価されますが、現金預金を時価1億円の土地に投下すると土地の相続税評価額は2000万から5000万位となり相続税は必然的に安くなります。又時価1億円の土地を全額借入金で購入した場合、今度は5000万円から8000万円のマイナスの相続財産が生じ、他の相続財産と相殺できます。しかし生前対策として死を間近にしているような人の相続人が印鑑を勝手にもちだし、現預金又は借入金をもって土地を購入してもこれは節税というよりも脱税になると思います。

現行の税法では財産を個人で所有するよりも法人で所有した方が有利といえます。資本金1億円を越える大会社は「類似業種比準方式」によって評価されます。この方式によると、土地は簿価(取得価格)で評価されますので地価の高騰の影響を受けません。

○ 次週の予定

昭和62年 7月 3日 (第38回)

卓 話：新南RC1987-88 田島新会長挨拶

演奏会：ピアノ カイザー・マリ さん

◎ 7月10日担当者

受付／岩上 来客紹介／田中 山川 会計／三溝 二宮 ニコニコ／武下 平井

会長／田辺賢三

副会長／村川 優

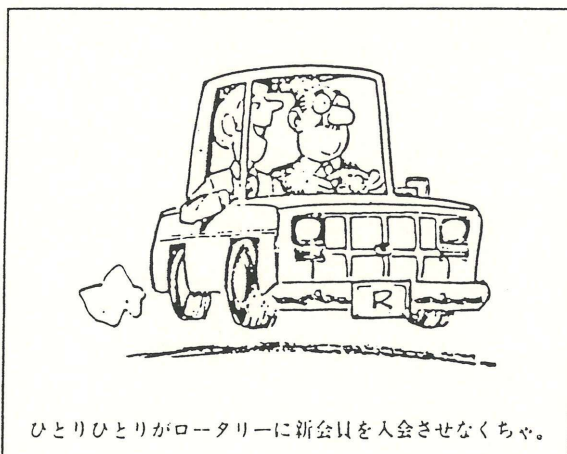
幹事／川鍋達朗

会報／斉藤茂之

東京新南ロータリークラブ

事務所々在地： 東京港区赤坂 2-22-19南部坂アネックス 201 号

電 話： 505-5976 (ファクシミリは同番で切り替え)



ひとりひとりがロータリーに新会員を入会させなくちゃ。